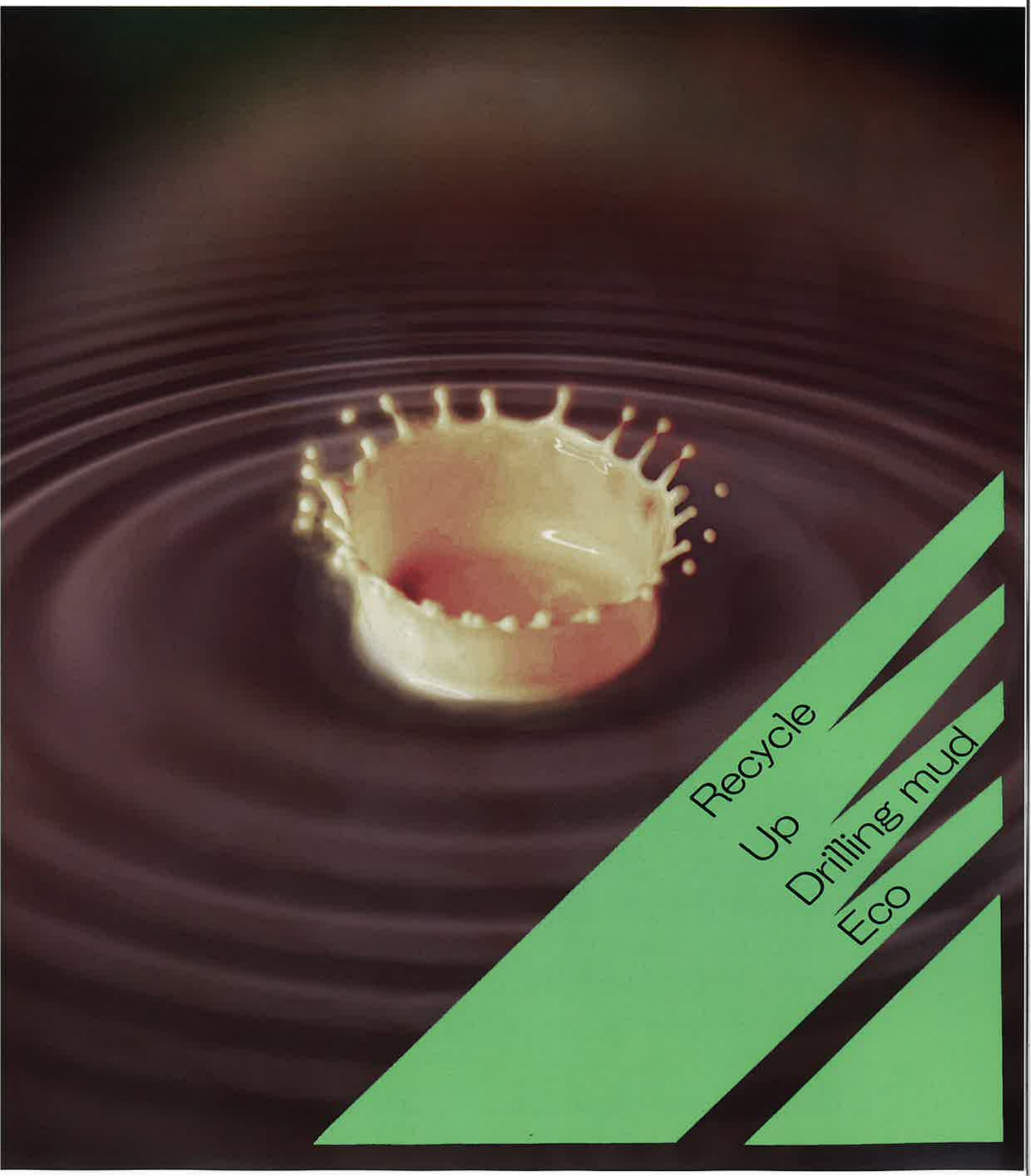
RUDE

リュード

次世代を支える建設現場埋戻し充填材



RUDE

リュード

R・・・Recycle　リサイクル

U・・・Up　上げる・強くなる

D・・・Drilling mud　泥水

E・・・Eco　エコ

概　要

天然資源が極めて少ない我が国が持続可能な発展を続けていくためには、3R（リデュース、リユース、リサイクル）の取り組みを充実させ、廃棄物などの循環資源が有効に利用・適正処分される「循環型社会」を構築していく事が必要である為,発生抑制、再資源化・縮減、再生資材の利用促進及び建設発生土の有効利用等を更に図っていく為の取り組みが必要です。

本製品『RUDE（リュード）』は、狭隘箇所に、適度な流動性・自硬性を付与した安定処理土を流し込み、固化させて埋め戻す施工技術で、従来の建設発生土・山砂による埋戻し工法で対応出来ない部分に活用する事で、確実な埋め戻し、発生土の利用促進、環境負荷低減する事ができる。

＊流動化処理土とは

流動化処理土は、土砂・泥土に大量の水を含む泥水（もしくは通常の水）と固化材を混練することにより流動化させた　安定処理土です。原材料として、建設発生再生骨材を利用することができ、またその高い流動性を生かして、転圧機械による締固めが困難な施工現場において、締固め不要かつ完全に充填することができます。

特　徴

1　再生骨材等を利用できる。

2　流動性に優れ、締固めが不要。

3　流動性・強度を任意に設定できる。

4　透水性が低く粘着力が高いため、地下水の浸食を受けない。

5　地震時に液状化しない。

6　打設後の体積収縮や圧縮が小さい。

使用用途例

1　共同溝工事の埋戻し材。

2　上下水道管、ガス管、電力・通信ケーブルの受台を兼ねた埋戻し材。

3　地下構造物と土留壁との空間の埋戻し及び充填材。

4　地下空間・杭抜き後の充填材。

流動性

1　流し込めるため敷均し転圧作業を不用とし均一に充填することができます。

2　ポンプ圧送による打設が可能で、狭小な空間への埋戻しが容易です。





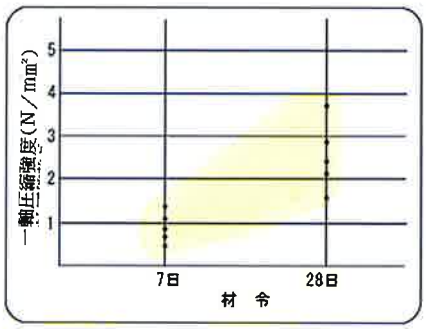
効果性

1　将来にわたり、不等沈下の心配がなくなります。

2　地下構造物を包み込み、止水効果を得ることができます。

3　地中埋設管の受台として使えます。

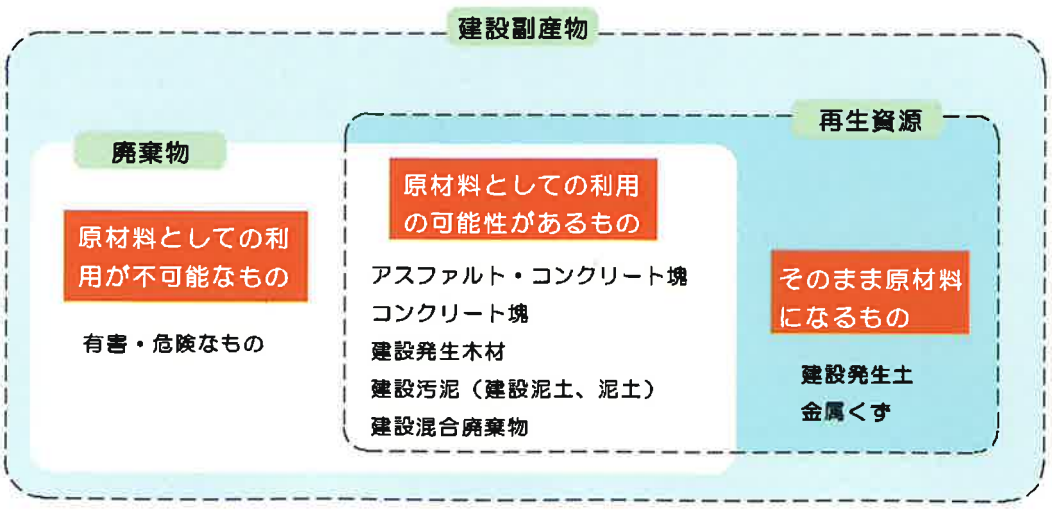
4　適度な硬化により、再掘削が可能です。



リサイクル

1　建設発生土の有効利用を促進し、環境保全に貢献します。

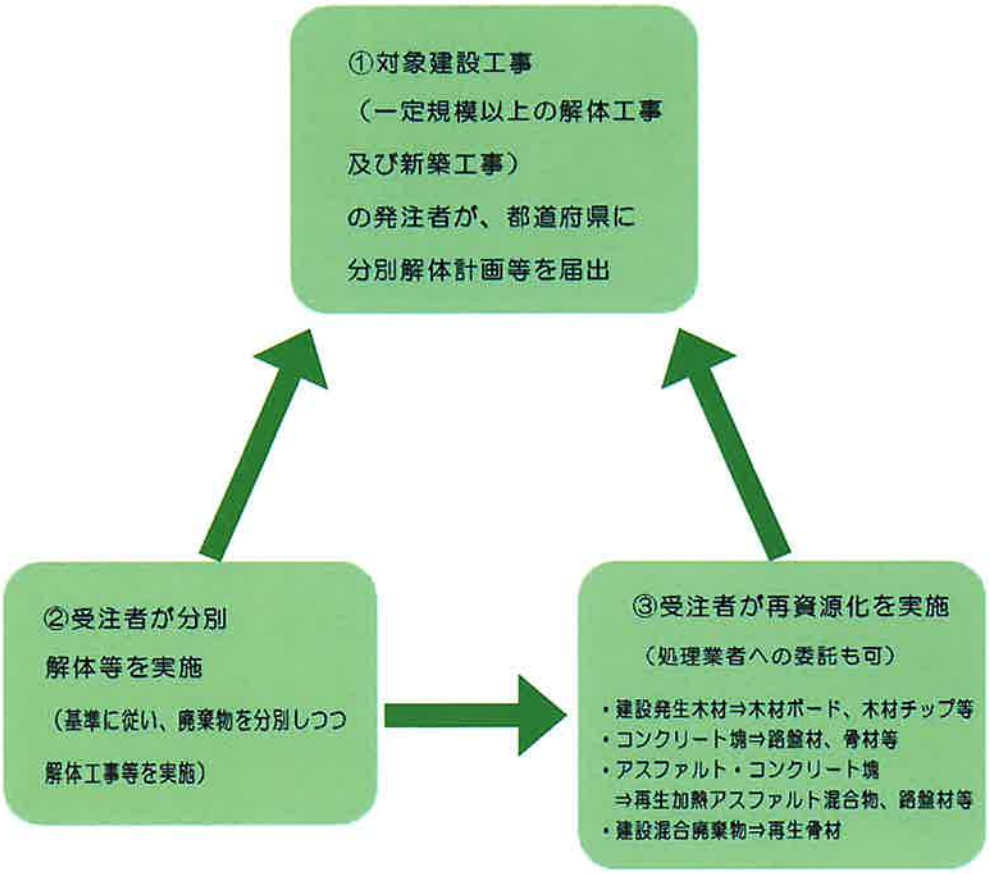
2　建設発生土から選別した、再生骨材の利用促進します。



『建設リサイクル法概要』

＊建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成 12 年 5 月 31 日法律第 104 号）

建設リサイクル法では、特定建設資材（コンクリート（プレキャスト板等を含む。）、アスファルト・コンクリート、木材）を用いた建築物等に係る解体工事又はその施工に特定建設資材を使用する新築工事等であって一定規模以上の建設工事（対象建設工事）について、その受注者等に対し、分別解体等及び再資源化等を行うことを義務付けています。



お問い合わせ先

株式会社　八幡
〒321-0905
宇都宮市平出工業団地 45-2
Tel：028-661-0711
Fax：028-661-0399
Mail：yahata@yahata8.co.jp